

# 令和 4 年度 予算施策評価表

様式1

施策名	建設業者の育成・再生支援				予算施策コード	db03	
担当部局名	土木部	土木管理局	土木管理課	評価責任者	課長 加藤 道和	連絡先	4251

## 1 施策の内容

施策の目標	地域に密着した優良な建設業者を育成することにより、建設産業が「地域の守り手」としての役割を果たすことを目指す。
-------	---

これまでの取り組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>建設産業再生支援インフォメーションセンター(総合相談窓口)の運営</li> <li>建設業者のICT施工推進や人材確保に向けた取組みを支援するための助成</li> <li>中学生等を対象とした、建設産業の魅力発信動画の制作・配信</li> <li>建設産業の役割や魅力をPRするための「ひめ建新聞」の制作・配布</li> <li>県内最大級の産業の祭典である「すごいもの博」への出展</li> <li>資格取得を支援するため、土木施工管理技士会が行う講習会事業への補助</li> <li>災害時において使用される代表的な建設機械を保有しようとする建設業者への支援</li> <li>被災時に速やかな事業再開をするための建設業BCPの策定を普及・促進</li> </ul>
-----------	--

## 成果指標名(目標の達成度合いを示す指標)

A	県内に本店を有する建設業許可業者数				B	県の入札参加資格を有する県内建設業者数					
選択理由	地域経済や雇用を支え、社会資本の整備や災害時の対応等、安全・安心な地域づくりの担い手である建設業者の状況を端的に示す指標であるため。				選択理由	県が行う社会資本整備や災害時の対応等においては、県の入札参加資格を有する業者が中心的役割を担っており、その状況を端的に示す指標であるため。					
算定方法	年度末における県内に本店を有する建設業許可業者数				算定方法	定期格付け(2年ごと)時における有資格者数					
成果と指標の関係	中	指標の種類 (ストック/フロー)	ストック	指標の種類 (プラス/マイナス)	+	成果と指標の関係	中	指標の種類 (ストック/フロー)	フロー	指標の種類 (プラス/マイナス)	+

指標・事業費・人件費の推移												
区分	成果指標A			成果指標B			事業費(予算)				事業費(決算)	人件費
	計画	実績	達成率	計画	実績	達成率	予算計	国費	その他	県費		
単位	業者		%	業者		%	千円					
2年度	5650	5651	100.0%		実績なし	-	42,988			42,988	39,097	12,856
3年度	5650	5659	100.2%	1250	1237	99.0%	42,881			42,881	41,316	11,495
4年度	5650	5641	99.8%		実績なし	-	37,939			37,939	35,176	11,347

## 2 施策の評価

県の関与の必要性		中	説明	建設産業は、社会資本の整備や維持のほか、災害時の応急対応などの地域の安全・安心を担うとともに、基幹産業として雇用や経済を支える、地域になくてはならない産業であるが、担い手の確保・育成をはじめとする多くの課題を抱えていることから、将来にわたる持続的な発展のため、県が一定の関与を行いながら支援する必要がある。							
成果指標A				横這い	説明	近年では、長期的な減少傾向にあった建設投資が持ち直しつつあることもあり、建設業許可業者数は横ばい状態ではあるが、人手不足や資材価格高騰等のため、地域の建設業者を取り巻く経営環境は未だ予断を許さない厳しい状況にある。					
成果動向	成果向上は余り望めない		説明			建設投資が長期に渡って低迷したことを受け、県の入札参加資格を有する業者数も減少傾向にあるが、社会資本整備や災害発生時の対応等において、中心的役割を担う県の格付け業者が、地域に存続することが必要であり、今後も、担い手確保・育成や生産性向上等の取り組みに対する支援、建設業BCPの普及・促進などを通して、県内建設業者の経営の安定化及び強化を図り、将来にわたる公共工事の品質確保を目指す。					
成果動向	成果向上は余り望めない			説明							
成果指標B	横這い		説明								
成果動向	成果向上は余り望めない			説明							
参考：構成事務事業の評価の平均値	成果動向	2.33	順調・向上		成果向上余地	1.67	成果向上が可能				

